

忙しい経理担当者の方へ 申告書作成スキルを一気に「プロフェッショナル・レベル」に!!

法人税申告書作成実務 スキルアップ講座

申告書作成経験ゼロから、大企業の申告書をらくらく作成可能にする
実務で使える厳選ノウハウを知る

—【税務総合研究会】 待望の 1DAY セミナー（前編）—

1. 講座概要

«このような方にオススメです»

- ✓ 体系的な申告書作成技術を身につけたい方
- ✓ 上場企業や、大企業向けレベルの申告書作成技術を身につけたい方
- ✓ どこでも通用する税務スキルを磨きたい方
- ✓ これまで、書籍や受験専門学校で学んだが、よく理解できなかった方

【特徴】

本講座は、実務で実績を有する税務総合研究会の講師を特別に招聘し提供する税務実務（法人税申告書作成）の講座です。

体系的な申告書作成の原理・原則を知るとともに、実務で特に必要となる申告書の書き方にフォーカスし、本質的な考え方・作成方法をお伝えします。

【一般的な書籍や、受験専門学校講座との違い】

試験勉強の場合、暗記は仕方ない面はあるのに対し、実務では丸暗記した知識は応用が利かず、使えないことに愕然とされた経験はありませんでしょうか。

本講座では、従来型の暗記は可能な限り排除し、本質的な考え方・作成方法をお伝えします。よって、実務で即活かすことができます。

また、一般的な書籍に書いていない、受験専門学校講座では教われない希少性があり、かつ、価値の高い内容になります。

【受講により見込まれる効果】

基本的な事項の確認から、応用論点への橋渡しとなる本質的な考え方を、3時間の短期集中で学びます。

- ✓ 実務で使える本質的なノウハウを説明しますので、明日から役立てることができます。
- ✓ これまで断片的な知識を体系化でき、大幅なスキルアップのきっかけになります。
- ✓ 3時間で税務のすべてを解説できませんが、全体像と道筋がつかめるので、今後無駄な努力をししてしまうことを回避できます。
- ✓ 個人差はありますが、これまで、何度書籍を読んでもわからなかったことが解消したり、大きな気づきが得られます。

2. 講座カリキュラム（当日の状況により内容・順序が一部変更になる可能性があります）

～本邦初公開！！教科書が教えてくれない別表4、5（税務調整）の本質を押さえる～

第1章 本質の考え方と重要ルールの確認

- ✓ 税務調整の本質的な考え方とは？
- ✓ 別表4、5の本質を理解するための、2つの超重要概念とは？
- ✓ 本質的な考え方を利用した、最短申告書作成術とは？

第2章 別表4、5の処理

- ✓ 本質を理解した上での税務調整の導き方とは？
- ✓ 別表4を通さない、別表5（1）のみで行う場合の調整方法の導き方とは？

（取扱うテーマ・事例）問題の所在、よくあるミス事例、解決方法

- ・一般的な記載（例：売上計上もれ等）
- ・未確定債務
- ・新会計基準（例：その他有価証券等）
- ・資本等取引
- ・自己株式の取得
- ・グループ法人税制
- ・組織再編税制の考え方

第3章 租税公課の処理

- ✓ 税金科目（損金経理～）の調整はなぜ難しいのか？
- ✓ 租税公課の調整を、別表に直接記入してはいけない理由とは？
- ✓ 別表4、5を税金調整を“一瞬”で完了させる強力なツールとは？

第4章 超効率的！最短申告書作成術公開

- ✓ たった60分で完了させる！最短申告書作成術とは？
- ✓ 根拠資料準備を今の半分に！最小限にするための、サポート資料ファイルの作り方
- ✓ 正確性・検証性を劇的に向上させる、クロスリファレンス、リコンサイルというテクニックとは？
- ✓ 税額引当計算のためのアドバイス

«当日参加特典» あなたの申告書作成レベルの把握と向上のための、
「申告書作成のためのセルフチェックシート」をプレゼント!!

3. 申告書作成をマスターするのが難しい本当の理由とは？

「社内独自の方法で申告書を作成しているが、これで本当に合っているかはわからない」
「余計な作業や無駄な事があるかもしれないが、きちんとした方法をこれまで学ぶ機会がない」
「上司(or 部下)は申告書作成方法や仕組みを知らないので、全責任は自分にかかっている」
などのお悩みはありませんか？

経理業務の中でも、申告書作成は、間違えば即キャッシュアウトや追徴課税につながる**リスクの高い項目**です。にもかかわらず、驚くべきことに、その作成方法や完成度合いは、大企業であってもバラバラで、**実は相当なバラツキがある**ということが実際には起こっています。

そして、その理由は、「実務で使える税務を、**きちんと教えてくれる人がいない**」に尽きるのです。

4. なぜ従来型の方法では、申告書作成をマスターできないのか？

一見、受験専門学校では税理士の法人税法が教えられ、また、税務の実務講座というものもあり、それらをきちんと受講すれば、実務で使える税務がマスターできるように思えます。しかし、以下のような理由により、**実務を乗り切るのには、それだけでは不十分**なのです。

① 教科書（理論）と実際（実務）の間には、相当なギャップが存在する

✕ 教科書はシンプル vs 実務は複雑

たとえば、税金項目の調整があります。これは、教科書ではある程度シンプルで、実務では非常に複雑です。シンプルなパターン解けても、応用が利かせることができないと、複雑な実務では太刀打ちできません。

✕ 教科書は「暗記」重視 vs 実務は「理解」重視

実務は前提や諸条件が複雑なため、暗記した知識では使えないことが多く、本質的な理解に基づいて、正確な税務処理を導き、申告書を作成していく必要があります。

② 受験法人税法ベースの限界

✕ 税法の規定を順番に説明していくだけ

従来型の書籍や、セミナーテキスト・カリキュラムでは、受験法人税をベースに、または、税務固有の別表の記載方法を順番に説明していく「だけ」のものがほとんどです。

これでは、無味乾燥で面白くありませんし、理解が伴わないので結局暗記を強いられます。しかし、残念なことにその暗記したことは、実務では役に立ちません。

さらに、実務では、「会計処理」の結果により、「行うべき税務調整」が異なってきますので、ただやみくもに税法の規定だけを学んでいくことの効果は薄いのです。

以上の悪循環を断つ必要がありますが、効果的な書籍や講座はこれまで見当たりませんでした。

✕ 税法を横断する論点に対応できない

たとえば、消費税の処理を、法人税法の申告書上で表現する必要が出てくる場合があります。受験法人税法では、基本的に法人税と消費税にまたがる論点や、法人税法と地方税にまたがる論点についてはあまり触れられません。

③ 中小企業をメインとする税理士申告書作成セミナーの限界

✕ 中小企業では複雑な税務調整項目がなく、大企業の申告書に対応できない

なぜなら、会計監査を受けない中小企業では、会計基準を遵守せず、「税務会計」なる税務基準で会計処理を行っている会社がほとんどだからです（会計上の利益≠税務上の所得）。よって、そのセミナーで習ったことを、大企業や上場企業に適用しようとしても、無理が生じます。

5. では、どうすれば実務で使える税務をマスターできるのか？

方法は2つあります。今回の講座は、②の方法になります。

① 自ら大手税理士法人に就職し、大企業を担当し、優れた作成方法を数年かけて習得する

② 既にマスターした人から、教えてもらう

「いくら中小企業向けの申告書作成を学んでも、大企業の申告書作成できるようにはならない。」ここに気づいた人は**ほとんど伸びず**ます。他方、ココに気づかない人はいくらやってもやっぱわからないとなります。是非、本講座をあなたの**スキルアップの起爆剤**にしてください!!



「講師からのメッセージ」

私も過去には申告書作成経験がゼロで、**非常に悔しい思い**をたくさんしました。

誰でも知らないことはできませんし、苦手意識を持ってしまう。そうなると思っても、途中で挫折してしまって、なかなかスキルを伸ばしていくことができません。しかし、これは**本当にもったいない**ことです。

世の中に、税務を教えてくれる「税理士講座」や「経理実務講座」や、税理士が行う「申告書作成セミナー」はたくさんありますが、どれも受験法人税法をベースに、税法の規定の説明や、税法固有の別表作成・書き方に終始してしまっており、中堅以上の**大企業・上場企業には対応できていない**のが実情です。このため、そこから先をマスターするためには、各自の**試行錯誤や多大な労力**が必要とされてしまっています。

本講座は、**これまでにないアプローチ**で、教科書（理論）と実際（実務）の架け橋になるような講座にできるようがんばります。



「セミナー担当者からひとこと」

税務総合研究会様には、これまで弊社で何度か無料にてセミナーを実施していただき、**毎回大変好評**をいただいております（アンケート満足度評価 5段階で平均 4.1点）。そのような中、ついに今回待望の有料講座を実現させることができました。

税務総合研究会様には、いつも有料レベルの講義を無料で行っていただいていますので、有料講座となると、講義時間とその質ともに増大し、**その価値はますます大きいもの**になるのではないかと、企画側としても**非常に楽しみに**しているところです。

他社では行われていない内容を、今回特別に公開いただくことにご了承いただきありがとうございます。また、弊社の登録者様には、**かなりの割引**をいただくこともできました。

ご興味のある方は、是非この機会を逃さずご受講ください。

追伸・・・

税務スキルアップの必要性を感じながらも日常業務に追われ、問題を先送りしているケースは少なくないのではないのでしょうか。しかしながら、**問題の先送りは何の解決にもなりません**。申告書作成に関して言えば、同じ間違いを毎回毎回繰り返すことになります。

次回開催があるかどうかはまだ未定ですが、開催されるとしても1年程後になります。スキルアップは**早ければ早い方が効果的**ですので、意識の高い方は是非この機会にご受講ください!!